

令和5年度

公益財団法人 鹿児島市スポーツ振興協会

決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市スポーツ振興協会

# 目 次

## 令和5年度公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会事業報告書

I 概要	3
II 事業活動の状況	3
III 会議に関する事項	14
IV 役員等に関する事項	15
V 登記事項	16
VI 加盟団体に関する事項	16
VII 賛助会員に関する事項	16
VIII 常勤の役員及び職員に関する事項	16

## 令和5年度公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会決算報告書

I 貸借対照表	19
II 正味財産増減計算書	20
III 正味財産増減計算書内訳表	22
IV 財務諸表に対する注記	24
V 附属明細書	25
VI 財産目録	26
監査報告書	28

# 令和5年度公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会事業報告書

## I 概要

当協会は、鹿児島市のスポーツ振興を担う中核的な組織として、令和2年4月の設立以来、鹿児島市や旧鹿児島市体育協会からの引継ぎ事業を実施するとともに、既存事業の改善・拡充及び新規事業の創出に注力してきた。

設立4年目となる令和5年度は、より多くの市民にスポーツに親しむ機会を提供するため、既存事業の統廃合を進めながら、ピラティス教室、ZUMBA 教室、ハンドボール教室等の新規事業を創出した。その結果、当協会主催事業の参加者は3,954人（前年度比126.1%）となった。

また、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に係る国体競技体験会業務、民間企業からの依頼による「AMU SPORTS PARK（スポーツ体験会）」の運営業務、鹿児島マラソンの一部エリアのディレクター業務など、当協会の認知度・実績向上に伴い、新たな受託業務も増加した。

## II 事業活動の状況

### 1 地域におけるスポーツ振興及びスポーツ大会等の開催・支援に関する事業

#### (1) スポーツ教室の企画・運営

年齢を問わず、初心者でも気軽に参加できるスポーツ教室を市内各地の施設等で開催し、運動の楽しさを感じてもらうとともに、心身の健康を育む機会を創出した。

##### ① どこでもヨガ

市内の観光地等でヨガ教室を開催し、心身の健康づくりを図った。

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
マリンポートヨガ	令和5年4月22日	マリンポートかごしま	30人	35人	34人
水族館朝ヨガ	令和5年5月28日	かごしま水族館	30人	41人	28人
新茶ヨガ	令和5年6月17日	茶山房	30人	39人	27人
磯ビーチヨガ	令和5年7月29日	磯海水浴場	50人	46人	38人
Night ヨガ	令和5年8月26日	ふれあいスポーツランド	50人	91人	68人
水族館朝ヨガ	令和5年9月17日	かごしま水族館	30人	47人	30人
秋桜ヨガ	令和5年10月29日	都市農業センター	60人	62人	51人
美術館ヨガ	令和5年11月25日	長島美術館	30人	27人	22人
お寺ヨガ	令和5年12月23日	東本願寺鹿児島別院	40人	65人	49人
水族館朝ヨガ	令和6年1月21日	かごしま水族館	30人	49人	25人
どこでもヨガ in 旧島津氏玉里邸	令和6年2月24日	旧島津氏玉里邸	20人	36人	17人
春ヨガ	令和6年3月30日	都市農業センター	50人	49人	38人
計			450人	587人	427人

## ② 出前講座

依頼に応じて、市内各地に講師を派遣し、様々なスポーツに親しむ機会を提供した。また、当年度に開催された「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の機運醸成のため、国体競技体験会を9ヵ所で開催した。

イベント名	日程	開催地	参加数
国体競技体験会	令和5年6月22日	附属小学校	33人
	令和5年6月28日	松原小学校	21人
	令和5年6月30日	錫山小中学校	18人
	令和5年7月4日	伊敷小学校	70人
	令和5年7月14日	伊敷台中学校	40人
	令和5年9月12日	中洲小学校	60人
	令和5年9月21日	宮川小学校	56人
	令和5年9月27日	西陵小学校	116人
	令和5年10月20日	桜洲小学校	30人
公民館講座（谷山）	令和5年6月7・21日、 7月5・19日、8月16・30日 （連続講座 全6回）	谷山市民会館	20人
公民館講座（松元）	令和5年11月10・24日、 12月1・8・15日 （連続講座 全5回）	松元公民館	6人
出前講座（走高跳）	令和5年10月18日	清水小学校	93人
出前講座（ランニング）	令和5年11月1日	喜入小学校	47人
出前講座（バスケットボール）	令和5年11月9日	吉野小学校	196人
出前講座（バスケットボール）	令和5年11月15日	宮川小学校	57人
出前講座（バスケットボール）	令和5年12月8日	星峯東小学校	51人
計			914人

## ③ その他スポーツ教室

市民が気軽に運動・スポーツを楽しめるよう様々なスポーツイベントを企画し開催した。また、当年度は新企画の「あちこちピラティス」「ZUMBA」「大人も子どももハンドボール体験」を実施した。

※詳細は、次頁表のとおり

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
ゆるっとダイエット教室	令和5年6月29日	鴨池公民館	30人	18人	14人
	令和5年7月22日	鴨池公民館	30人	20人	14人
	令和5年10月6日	青年会館	30人	10人	13人
	令和6年1月13日、 2月10日、3月9日 (連続講座 全3回)	鴨池公民館	30人	33人	32人
ゆるっと水中運動教室	令和5年10月14日	鴨池公園水泳プール	20人	15人	13人
かごスポ親子 バスケットボール教室	令和5年8月11日	鹿児島アリーナ	100人	144人	83人
かごスポ親子 サッカー教室	令和5年11月19日	松元平野岡運動場	50人	117人	40人
かごスポ親子 バドミントン教室	令和6年2月23日	鹿児島アリーナ	50人	170人	64人
BOXING × EXERCISE	令和5年6月25日	勤労者交流センター	25人	44人	40人
	令和5年11月5日	勤労者交流センター	30人	41人	28人
Re チャレ部～おとなのためのソフトテニス教室～	令和5年9月2日	松元平野岡ドーム	30人	13人	13人
Re チャレ部～おとなのためのサッカー教室～	令和5年12月10日	鴨池ドーム	50人	14人	8人
あちこちピラティス	令和6年1月14日	桜島フェリーターミナル	30人	37人	27人
	令和6年2月23日	鹿児島アリーナ	30人	57人	49人
ZUMBA	令和6年2月23日	鹿児島アリーナ	30人	97人	61人
大人も子どももハンドボール体験	令和6年3月20日	鴨池ドーム	40人	39人	38人
計			605人	869人	537人

## (2) 各種事業の運営

### ① マリンスポーツ普及事業

錦江湾を活かし、市民を対象としたヨットやシーカヤックの体験、初歩的な技術・知識の習得機会を提供し、マリンスポーツの普及と振興を図った。また、新しい試みとして「サップ体験」も導入した。

※詳細は、次頁表のとおり

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
ジュニアヨット教室 (中学生以下)	令和5年5月14・20・21・ 27・28日 (連続講座 全5回)	平川ヨットハーバー	25人	35人	14人
かごしまヨット教室 (高校生以上)	令和5年5月14・20・21・ 27・28日 (連続講座 全5回)	平川ヨットハーバー	40人	27人	22人
シーカヤック体験講座 (親子)	令和5年5月21・28日、 6月4・11日(全4日間)	磯海水浴場、 生見海水浴場	100人	536人	86人
シーカヤック体験講座 (一般)	令和5年5月21・28日、 7月9日(全3日間)	磯海水浴場、 生見海水浴場	60人	56人	46人
ヨットとふれあう 体験帆走	令和5年7月2・22・23 日、8月11日(全4日間)	平川ヨットハーバー	320人	342人	259人
サップ体験	令和5年9月24日	甲突川	10人	44人	8人
イルカ水路で 親子シーカヤック体験	令和5年10月28日	かごしま水族館 イルカ水路	40人	40人	30人
計			595人	1,080人	465人

## ② 地元トップアスリートと市民の交流事業

本県に拠点を置くスポーツチームの選手とニュースポーツで交流することで、運動を始める機会を提供し、チームへの興味・関心の向上につなげた。また、昨年度は本市に拠点を置くスポーツチームのみであったが、当年度は県スポーツ振興課が所管する「スポーツかごしま活性化連絡会」と連携を図り、県内各地のチームに参加いただいた。

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
トップアスリートと大運動会	令和6年2月4日	鹿児島アリーナ	250人	415人	215人

※参加チーム…エクスプローラーズ鹿児島、鹿児島ドリームウェーブ、トヨタカローラ鹿児島、鹿児島銀行陸上部、鹿児島レブナイズオフィシャルチアダンスチーム「レイベス」、CIEL BLEU KANOYA、MORIAL ALL WAVE KANOYA、レイナ川内レディースサッカークラブ

## ③ 地域スポーツ普及事業

市内8か所で、スポーツ推進委員と連携しスポーツイベントを開催した。スポーツを通して運動の楽しさを感じてもらおうとともに、生涯スポーツの普及を促進した。

※詳細は、次頁表のとおり

イベント名	日程	開催地	参加数
ニュースポーツ体験	令和5年6月22日	城西公民館（城西）	30人
ニュースポーツ体験	令和5年7月16日	吉野公民館（吉野）	70人
ニュースポーツ体験	令和5年8月5日	桜峰小学校（桜島）	40人
ふうせんバレーボール体験	令和5年8月5日	春山小学校（松元）	38人
ポッチャ大会	令和5年10月8日	瀬々串小学校（喜入）	90人
ニュースポーツ体験	令和5年11月7日	かんまちあ（中央）	250人
モルック体験	令和5年11月26日	山下小学校（中央）	28人
ピラティス体験	令和5年12月17日	石谷小学校（松元）	25人
計			581人

#### ④ 市民体力テスト

文部科学省が実施する「新体力テスト」を市民向けに実施し、市民の体力・運動能力の現状を明らかにし、行政上の基礎資料として、鹿児島県教育庁へ提出した。また、市民が自ら運動する意欲を育てるとともに、今後のスポーツ活動に役立てる機会を提供した。

イベント名	日程	開催地	参加数
市民体力テスト	令和5年7月9日、8月11日、9月23日 （全3日間）	吉田文化体育センター 他2箇所	171人

#### ⑤ 鹿児島地区駅伝運営委員会事務局の運営

「県下一周市郡対抗駅伝競走大会（南日本新聞社主催）」と「県地区対抗女子駅伝競走大会（南日本放送主催）」の鹿児島地区駅伝運営委員会事務局として、鹿児島地区チームの選手を育成し、大会の参加、派遣などの運営を行った。

また、中学生対象の「あすなる杯」や小学生対象の「走り方教室」を実施し、駅伝に対する興味を深め、次世代選手の発掘、育成及び競技力の向上を図った。

大会名	日程	開催地	成績
鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会	令和6年1月28日	霧島市隼人運動場 スタート・ゴール	2位
鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会	令和6年2月17～21日 （全5日間）	鹿児島県内各地	総合優勝

イベント名	日程	開催地	参加数
あすなる杯、 南日本10kmロード通信競技大会	令和5年12月17日	桜島溶岩グラウンド 周辺	276人
県下一周駅伝・県地区対抗女子駅伝選手と 走ろう「小学生走り方教室」	令和6年3月20日	ふれあいスポーツラ ウンド	86人
計			362人

⑥ 南日本U-12サッカー大会事務局の運営

鹿児島市と南日本新聞社が主催する小学生サッカー大会の実行委員会の事務局として、大会運営を通じてサッカー少年の技術の向上と心身の育成及びスポーツ振興を図った。

イベント名	日程	開催地	参加数
南日本U-12サッカー大会	令和5年8月19～24日 (全5日間)	桜島溶岩グラウンド 多目的広場	123チーム 2,162人

⑦ 南日本小学生バレーボール大会事務局の運営

鹿児島市と南日本放送が主催する小学生バレーボール大会の実行委員会の事務局として、大会運営を通じて鹿児島県内のバレーボールを親しむ小学生相互の親睦、心身の鍛錬及びスポーツの振興につなげた。

イベント名	日程	開催地	参加数
南日本小学生バレーボール大会	令和5年8月3～6日 (全4日間)	桜島総合体育館	75チーム 1,032人

⑧ 各種大会の開催支援

各種競技の競技力向上、生涯スポーツの振興、参加者相互の親睦を図るため、当協会が大会実行委員として、開催経費の一部負担を行った。

大会名	日程	開催地	参加数
市民ママさんバレーボール大会	令和5年12月16・17日	吉田文化体育センター	360人
市民バドミントン大会	令和5年12月10日 令和6年2月4日	市民体育館 松元平野岡体育館	238人
市民卓球大会	令和6年2月10・11日	松元平野岡体育館	301人
市民マスターズ水泳競技大会	令和5年10月8日	鴨池公園水泳プール	68人
かごしま市マスターズEKIDEN大会	令和6年2月11日	かごしま健康の森公園	311人
かごしま市マスターズサッカー大会	令和6年1月7日、 3月3日	ふれあいスポーツランド 他	450人
かごしまマスターズバレーボール大会	令和6年2月11日	吉田文化体育センター	120人
九州中学生男子バレーボール大会	令和5年12月26～28日	鹿児島アリーナ 他	312人
九州中学生女子バレーボール大会	令和6年1月4～6日	鹿児島アリーナ 他	390人
九州中学生バスケットボール大会	令和5年5月3～5日	吉田文化体育センター 他	402人
九州中学生剣道大会	令和5年12月16・17日	鹿児島アリーナ	638人
計			3,590人

⑨ 鹿児島市民スポーツ大会（旧：鹿児島市民体育大会）

令和5年度はかごしま国体開催のため開催なし。令和6年度開催に向けての準備を行った。

⑩ 鹿児島県民スポーツ大会（旧：鹿児島県民体育大会）鹿児島地区チーム事務局の運営

令和5年度はかごしま国体開催のため開催なし。令和6年度開催に向けての準備を行った。

2 競技スポーツの振興に関する事業

(1) 競技力向上対策事業

① 競技力向上のための講習会

既存の選手や競技に興味を持つ子どもを対象に、実技研修を行い、競技力の向上と競技人口の拡大を図った。また、指導者や保護者を対象に、選手の競技力向上に役立つ研修会を開催した。

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
トップコーチ特別授業 「インラインフィギュアスケート 無料体験会」	令和5年8月6日	鹿児島アリーナ	50人	114人	34人
(保護者向け) 育成力アップセミナー 「スポーツ栄養学」 「コミュニケーションスキル」	令和5年12月10日	鴨池公民館	20人	24人	18人
(指導者向け) 育成力アップセミナー 「コーチング法」 「コンディショニング法」	令和5年12月10日	鴨池公民館	20人	20人	17人
計			90人	158人	69人

② 加盟団体育成強化事業の支援

加盟団体が実施する育成強化事業を支援するため、実施事業の経費を一部負担した。

(2) 国体強化指定選手等への施設利用調整支援

市内の高等学校に在籍する優秀な運動選手及び運動部の競技力をより一層高め、もって、本市の競技力を向上させるため、市スポーツ施設の空きを活用し、その使用について調整を行った。

対象校	競技	回数
鹿児島商業高校	バドミントン	2回
	バレーボール	3回
鹿児島女子高校	バドミントン	3回

### 3 青少年スポーツの促進及び団体の育成に関する事業

#### (1) スポーツ少年団本部の運営

単位団の団員や指導者等の登録をとりまとめ、鹿児島県スポーツ少年団へ登録申請を行った。また、鹿児島市スポーツ少年団の行事の企画・運営、新規登録団の認定、団員や指導者、役員・スタッフ、育成母集団の資質向上を図る研修、国際交流活動への参加、単位団活動における安全対策などを行った。

[参考] 令和5年度のスポーツ少年団の登録状況 ※かっこ内は前年度比

団数	団員数	指導者数	役員・スタッフ数
245 団 (△10 団)	4,458 人 (△94 人)	719 人 (△13 人)	441 人 (△53 人)

#### (2) ジュニアスポーツの普及

##### ① スポーツ体験会

市内の小学生を主な対象として、当協会加盟団体等による多種目のスポーツ体験会を実施し、様々なスポーツへの興味・関心を持つきっかけを提供した。

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
AMU SPORTS PARK	令和5年7月29・30日 (全2日間)	AMU 広場 *無料自由参加	-	-	延べ 1,936 人
小学生向けスポーツ体験会	令和5年11月26日	鹿児島国際大学	300 人	677 人	285 人

##### ② 体力アップ教室

運動が苦手と感じている児童でも参加できるような、基礎的な体力・運動能力向上のための教室を実施し、運動の楽しさを体験してもらった。

テーマ	日程	開催地	定員	申込数	参加数
体操	令和5年9月10日	吉田文化体育センター	80 人	181 人	67 人
からだ遊び	令和5年10月15日	吉田文化体育センター	80 人	192 人	62 人
幼児向け親子運動	令和5年11月12日	鹿児島アリーナ	40 人	38 人	28 人
体操	令和5年12月17日	桜島体育館	80 人	141 人	66 人
陸上	令和6年1月20・21日 (全2日間)	鹿児島大学陸上競技場	120 人	486 人	103 人
幼児向け親子運動	令和6年2月23日	鹿児島アリーナ	60 人	90 人	56 人
計			460 人	1,128 人	382 人

### 4 スポーツに関する団体及び人材の育成に関する事業及び無料職業紹介事業

#### (1) 地域スポーツクラブ活動活性化事業

##### ① スポーツ教室の委託

鹿児島市が設立から支援している市内13の地域スポーツクラブに対して、年間30時間以上のスポーツ教室の運営を委託した。

② 地域スポーツクラブ育成連絡協議会事務局の運営

市内13の地域スポーツクラブで組織する育成連絡協議会の事務局として、代表者向け研修を実施した。また、地域スポーツクラブの会員の活動成果を発揮する場を提供するとともに、相互の親睦を深める場として、交流大会を開催した。

イベント名	日程	開催地	参加数
第1回地域スポーツクラブ育成連絡協議会・研修会	令和5年6月7日	鹿児島アリーナ	22人
第16回鹿児島市地域スポーツクラブ交流ソフトバレーボール大会	令和5年7月9日	吉田文化体育センター	98人
令和5年度地域スポーツクラブ交流パークゴルフ大会及び研修会	令和5年11月5日	かごしま健康の森公園	32人
第2回地域スポーツクラブ育成連絡協議会・研修会	令和6年2月7日	鹿児島アリーナ	23人
計			175人

(2) 本市出身選手等の地元企業への就職支援事業

本市での就職を希望するアスリートやスポーツ指導者と企業のマッチングを行うため、無料職業紹介事業を運営。求人情報の提供だけでなく、求職者からの問い合わせ等にも対応したが、就職まで至らなかった。

事業所登録数	有効求人数	有効求職者数
12社	0人	0人

5 スポーツに関する情報発信に関する事業

(1) 会報誌作成

協会会報誌「SPORTS×KAGOSHIMA」を年2回発行し、市内で活動するアスリートやスポーツ団体の紹介、当協会の活動内容等を掲載。市民がスポーツに興味や関心を持ち、スポーツイベントに参加するきっかけを提供するとともに、当協会の活動の認知度向上に努めた。

発行日(号数)	発行部数	配布先
令和5年5月(第6号)	4,000部	鹿児島市内のスポーツ施設、地域公民館、 スポーツ少年団、学校等
令和6年1月(第7号)	4,000部	

(2) デジタルコンテンツの運営

ホームページやSNS(インスタグラム、X等)を活用し、当協会及び当協会の事業に関する情報を積極的に公開することで、当協会の活動の認知度向上に努めた。

① ホームページ

年間閲覧数	前年度比
358,601 PV	150.4%

② SNS 等

コンテンツ名	フォロワー数・登録者数	前年度比
Instagram	2,621 人	162.7%
X (旧 Twitter)	653 人	135.5%
Facebook	201 人	120.4%
LINE	345 人	134.2%
メールマガジン	2,086 人	186.8%
計	5,906 人	-

※フォロワー数・登録者数・・・令和 6 年 3 月 31 日時点

6 スポーツによる交流イベントの開催・支援に関する事業

(1) 本市の地域資源を活用したスポーツイベントの開催

① KAGOSHIMA シティウォーク

関係団体と連携を図りながら、鹿児島市の自然・歴史・食・温泉・文化等の豊かな地域資源を有効活用したウォーキングイベントを開催した。また、3 月開催の「桜島ウォーク～火山島の岳参り伝説～」は、11 月に当協会が主催した「マグマウォーク～火山島の岳参り伝説～」をベースに、地域住民の方々が主体となり、地域のイベントとして継続的に開催された。

イベント名	日程	開催地	定員	申込数	参加数
城山夕ぐれウォーク～夏の陣～	令和 5 年 7 月 22 日	城山	50 人	43 人	34 人
五社まわりウォーク	令和 5 年 10 月 21 日	かんまちあ	30 人	36 人	31 人
マグマウォーク～火山島の岳参り伝説～	令和 5 年 11 月 23 日	桜島	40 人	69 人	65 人
慈眼寺公園・歴史ウォーク	令和 6 年 3 月 24 日	慈眼寺公園	40 人	77 人	雨天 中止
桜島ウォーク～火山島の岳参り伝説～	令和 6 年 3 月 16・23・31 日 (全 3 日間)	桜島	75 人	83 人	73 人
計			235 人	308 人	203 人

(2) 鹿児島マラソン 更衣所・手荷物預け所のディレクター業務

当年度より初めて当該業務を受託。関係各所と連携しながら事前準備を進め、令和 6 年 3 月 3 日の大会当日は、関係者・ボランティアスタッフと協力し当該エリアの運営にあたった。

7 その他この法人の目的を達成するのに必要な事業

(1) 公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会表彰

長年にわたり本市スポーツの発展に功績があった 2 名と、令和 4 年度に優秀な成績を収め

た個人7名、団体2チームに対して、令和5年8月16日に鹿児島市役所本館2階特別会議室で表彰式を実施した。

種類	被表彰者・チーム	推薦団体
功労者表彰	大園 清信	鹿児島市陸上競技協会
	田尻 寿	鹿児島市ソフトテニス連盟
優秀選手表彰	宮元 良魁	鹿児島市水泳協会
	中村 真優美	鹿児島市卓球連盟
	田中 咲子	同上
	坂ノ下 飛龍	鹿児島市ライフル射撃連盟
	中間 遙斗	鹿児島市バトン協会
	末重 美空	同上
	徳永 凧彩	鹿児島市パワーリフティング協会
優秀チーム表彰	鹿児島相互信用金庫 卓球部	鹿児島市卓球連盟
	いちご一会とちぎ国体 ボウリング競技 鹿児島チーム	鹿児島市ボウリング協会

## (2) 地域社会武道指導者研修会・地方青少年武道錬成大会

(公財)日本武道館と全国都道府県立武道館協議会(加盟47都道府県・52館)は、各道連盟と共同で指導者研修会および小・中・高生を対象にした基本技能の習熟を目的とした錬成大会を全国各地で開催している。当年度は本市で下記の研修会・錬成大会が行われ、当協会は主管として参加した。

名称	日程	開催地	参加人数
鹿児島県地域社会弓道指導者研修会	令和5年11月4・5日	鹿児島アリーナ 弓道場	61人
鹿児島県地方青少年なぎなた錬成大会	令和5年12月16・17日	鹿児島県総合体育センター武道場(剣道場)	29人
計			90人

### Ⅲ 会議に関する事項

#### 1 理事会

令和5年度の理事会の開催状況及び議決事項は、次のとおりである。

区 分	開 催 日	議 決 事 項
第1回	令和5年5月12日 *決議の省略	➤ 評議員会の開催の件
第2回	令和5年6月13日	➤ 令和4年度事業報告及び決算の承認の件 ➤ 公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会表彰の被表彰者承認の件 ➤ 評議員会の開催及び招集の件
第3回	令和6年3月15日	➤ 令和6年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認の件 ➤ 評議員会の開催及び招集の件

#### 2 評議員会

令和5年度の評議員会の開催状況及び議決事項は、次のとおりである。

区 分	開 催 日	議 決 事 項
第1回	令和5年5月15日 *決議の省略	➤ 評議員選任の件 ➤ 理事選任の件
第2回	令和5年6月29日	➤ 令和4年度事業報告及び決算の承認の件
第3回	令和6年3月27日	➤ 令和6年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認の件

#### IV 役員等に関する事項

##### 1 役員

令和6年3月31日現在の役員は、次のとおりである。

役職名	氏名
会長	下鶴 隆央
常務理事	湯通堂 直
理事	佐々木 好彦
理事	川畑 哲也
理事	山崎 隆志
理事	大瀬 克広
理事	栗田 誠一
理事	田代 博文
理事	丸山 健太郎
理事	池田 哲也
理事	検見崎 治久
理事	中 豊司
監事	高橋 雷太
監事	小林 拓史

##### 2 評議員

令和6年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職名	氏名
評議員	福満 博隆
評議員	吉本 隆哉
評議員	桑原 祐一
評議員	大原 禎久
評議員	高田 誠
評議員	川尻 聖
評議員	小田 常德
評議員	川畑 城
評議員	安楽 清孝
評議員	有川 達也
評議員	具志堅 隆
評議員	上宇都 正昭
評議員	新田 裕造
評議員	奥 眞一

## V 登記事項

令和5年度の登記事項は、次のとおりである。

登記年月日	申請先	事項	登記原因年月日
令和5年5月15日	鹿児島地方法務局	➤ 理事の辞任	令和5年5月10日
令和5年6月9日	鹿児島地方法務局	➤ 理事及び評議員の変更	令和5年5月25日

## VI 加盟団体に関する事項

令和6年3月31日現在の加盟団体数は、次のとおりである。

当年度末	前年度末	増減
39 団体	40 団体	▲1 団体

## VII 賛助会員に関する事項

令和6年3月31日現在の会員数は、次のとおりである。

種類	当年度末	前年度末	増減
団体会員	25 団体	27 団体	▲2 団体
個人会員（家族会員含む。）	132 名	100 名	+32 名

## VIII 常勤の役員及び職員に関する事項

令和6年3月31日現在の人員は、次のとおりである。

常務理事 兼事務局長	事務局次長	協会職員	嘱託職員	臨時職員
1 人	1 人	6 人	2 人	1 人
		事業班 4 人 総務班 2 人	事業班 2 人	事業班 1 人

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年法務省令第28号）第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和5年度事業報告の附属明細書については作成していない。



# 令和5年度公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会決算報告書

## I 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	9,562,390	6,738,246	2,824,144
売掛金	3,500	0	3,500
未収金	1,002,855	922,920	79,935
貯蔵品	123,783	125,279	△ 1,496
前払費用	121,048	111,148	9,900
流動資産合計	10,813,576	7,897,593	2,915,983
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,426,960	2,305,920	1,121,040
車両取得積立資産	1,400,000	1,021,317	378,683
特定資産合計	4,826,960	3,327,237	1,499,723
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	231,035	△ 231,034
什器備品	242,440	323,180	△ 80,740
その他の固定資産	8,400	8,400	0
その他固定資産合計	250,841	562,615	△ 311,774
固定資産合計	8,077,801	6,889,852	1,187,949
資産合計	18,891,377	14,787,445	4,103,932
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	847,836	373,500	474,336
未払費用	1,694,480	964,553	729,927
預り金	980,839	525,288	455,551
流動負債合計	3,523,155	1,863,341	1,659,814
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,426,960	2,305,920	1,121,040
固定負債合計	3,426,960	2,305,920	1,121,040
負債合計	6,950,115	4,169,261	2,780,854
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,400,000)	(1,021,317)	(378,683)
正味財産合計	11,941,262	10,618,184	1,323,078
負債及び正味財産合計	18,891,377	14,787,445	4,103,932

## II 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	60	60	0
基本財産運用益計	60	60	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	27	6	21
特定資産運用益計	27	6	21
受取会費			
賛助会員受取会費	341,000	389,000	△ 48,000
受取会費計	341,000	389,000	△ 48,000
事業収益			
事業収益	759,000		759,000
参加料収益	2,266,820	2,216,560	50,260
協賛金収益	500,000	500,000	0
その他事業収益		42,000	△ 42,000
事業収益計	3,525,820	2,758,560	767,260
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金	73,370,000	67,245,000	6,125,000
受取民間助成金	697,000	717,000	△ 20,000
受取補助金等計	74,067,000	67,962,000	6,105,000
受取負担金			
受取負担金	400,000	400,000	0
受取負担金計	400,000	400,000	0
雑収益			
雑収益	1,599	2,140	△ 541
雑収益計	1,599	2,140	△ 541
経常収益計	78,335,506	71,511,766	6,823,740
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	25,365,717	24,133,458	1,232,259
退職給付費用	724,740	574,020	150,720
福利厚生費	3,915,489	3,958,131	△ 42,642
旅費交通費	12,280	34,800	△ 22,520
通信運搬費	243,678	262,701	△ 19,023
車両運搬具減価償却費	231,034	231,035	△ 1
什器備品減価償却費	41,360	41,360	0
消耗什器備品費	0	685,740	△ 685,740
消耗品費	1,517,288	1,148,376	368,912
印刷製本費	529,140	467,909	61,231
燃料費	60,449	81,136	△ 20,687
光熱水料費	258,907	301,098	△ 42,191
使用料・賃借料	1,069,039	1,119,024	△ 49,985
保険料	190,310	190,310	0
諸謝金	1,778,941	1,391,435	387,506
租税公課	2,580	0	2,580
支払負担金	10,127,795	5,857,908	4,269,887
委託費	6,338,298	6,725,582	△ 387,284
支払手数料	2,546	12,885	△ 10,339
雑費	2,000	0	2,000
事業費計	52,411,591	47,216,908	5,194,683

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	3,830,960	3,770,960	60,000
給料手当	13,433,780	12,538,708	895,072
退職給付費用	396,300	314,700	81,600
福利厚生費	2,699,214	2,616,269	82,945
会議費	30,876	30,265	611
交際費	4,840	41,530	△ 36,690
旅費交通費	16,320	19,090	△ 2,770
通信運搬費	136,945	157,146	△ 20,201
什器備品減価償却費	39,380	39,380	0
消耗什器備品費	908,002	368,720	539,282
消耗品費	183,421	229,731	△ 46,310
修繕費	80,872	17,435	63,437
印刷製本費	332,031	404,245	△ 72,214
燃料費	0	13,837	△ 13,837
光熱水料費	258,905	301,098	△ 42,193
賃借料	1,156,506	1,156,506	0
保険料	67,560	56,500	11,060
租税公課	38,590	30,400	8,190
支払負担金	348,400	348,400	0
支払手数料	522,935	450,255	72,680
諸会費	115,000	99,600	15,400
広告宣伝費	0	16,500	△ 16,500
管理費計	24,600,837	23,021,275	1,579,562
経常費用計	77,012,428	70,238,183	6,774,245
評価損益等調整前当期経常増減額	1,323,078	1,273,583	49,495
当期経常増減額	1,323,078	1,273,583	49,495
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,323,078	1,273,583	49,495
一般正味財産期首残高	7,618,184	6,344,601	1,273,583
一般正味財産期末残高	8,941,262	7,618,184	1,323,078
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	11,941,262	10,618,184	1,323,078

### Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息		60	60
基本財産運用益計	0	60	60
特定資産運用益			
特定資産受取利息	27		27
特定資産運用益計	27		27
受取会費			
賛助会員受取会費	341,000		341,000
受取会費計	341,000		341,000
事業収益			
事業収益	759,000		759,000
参加料収益	2,266,820		2,266,820
協賛金収益	500,000		500,000
事業収益計	3,525,820		3,525,820
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金	48,218,000	25,152,000	73,370,000
受取民間助成金	689,000	8,000	697,000
受取補助金等計	48,907,000	25,160,000	74,067,000
受取負担金			
受取負担金	400,000		400,000
受取負担金計	400,000		400,000
雑収益			
雑収益	533	1,066	1,599
雑収益計	533	1,066	1,599
経常収益計	53,174,380	25,161,126	78,335,506
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	25,365,717		25,365,717
退職給付費用	724,740		724,740
福利厚生費	3,915,489		3,915,489
旅費交通費	12,280		12,280
通信運搬費	243,678		243,678
車両運搬具減価償却費	231,034		231,034
什器備品減価償却費	41,360		41,360
消耗品費	1,517,288		1,517,288
印刷製本費	529,140		529,140
燃料費	60,449		60,449
光熱水料費	258,907		258,907
使用料・賃借料	1,069,039		1,069,039
保険料	190,310		190,310
諸謝金	1,778,941		1,778,941
租税公課	2,580		2,580
支払負担金	10,127,795		10,127,795
委託費	6,338,298		6,338,298
支払手数料	2,546		2,546
雑費	2,000		2,000
事業費計	52,411,591		52,411,591

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
管理費			
役員報酬		3,830,960	3,830,960
給料手当		13,433,780	13,433,780
退職給付費用		396,300	396,300
福利厚生費		2,699,214	2,699,214
会議費		30,876	30,876
交際費		4,840	4,840
旅費交通費		16,320	16,320
通信運搬費		136,945	136,945
什器備品減価償却費		39,380	39,380
消耗什器備品費		908,002	908,002
消耗品費		183,421	183,421
修繕費		80,872	80,872
印刷製本費		332,031	332,031
光熱水料費		258,905	258,905
使用料・賃借料		1,156,506	1,156,506
保険料		67,560	67,560
租税公課		38,590	38,590
支払負担金		348,400	348,400
支払手数料		522,935	522,935
諸会費		115,000	115,000
管理費計		24,600,837	24,600,837
経常費用計	52,411,591	24,600,837	77,012,428
評価損益等調整前当期経常増減額	762,789	560,289	1,323,078
当期経常増減額	762,789	560,289	1,323,078
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	762,789	560,289	1,323,078
当期一般正味財産増減額	762,789	560,289	1,323,078
一般正味財産期首残高	4,679,787	2,938,397	7,618,184
一般正味財産期末残高	5,442,576	3,498,686	8,941,262
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	8,442,576	3,498,686	11,941,262

#### IV 財務諸表に対する注記

##### 1 重要な会計方針

###### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、最終仕入原価法によっている。

###### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

###### (3) 退職給付引当金の計上基準

期末退職給与の要支給額を限度として計上している。

##### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当普通預金	2,305,920	1,121,040	0	3,426,960
車両取得積立資産	1,021,317	378,683	0	1,400,000
小計	3,327,237	1,499,723	0	4,826,960
合計	6,327,237	1,499,723	0	7,826,960

##### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当普通預金	3,426,960	(0)	(0)	(3,426,960)
車両取得積立資産	1,400,000	(0)	(1,400,000)	(0)
小計	4,826,960	(0)	(1,400,000)	(3,426,960)
合計	7,826,960	(3,000,000)	(1,400,000)	(3,426,960)

#### 4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	924,140	231,034	924,139	1
器具及び備品	565,400	80,740	322,960	242,440
合計	1,489,540	311,774	1,247,099	242,441

## V 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記において記載している。

### 2 引当金の明細

引当金の当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,305,920	1,121,040	0	0	3,426,960

## VI 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>					
	現金	手元保管	現金で受け取った賛助会費や参加料等の一時保管	29,900	
		手元保管	運転資金として	21,454	
		手元保管	釣銭準備金として	100,000	
	普通預金	鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所	運転資金として	9,411,036	
		鹿児島相互信用金庫 上町支店	スポーツ振興くじ助成金専用口座	0	
		売掛金	鹿児島銀行	ヨガ参加料電子決済未収分	3,500
	未収金	(独)日本スポーツ振興センター	会報誌作成・発送に利用するスポーツ振興くじ助成金未収分	689,000	
		MBC開発(株)	鹿児島マラソンの手荷物預り所・更衣所運営委託料未収分	242,000	
		鹿児島市空手道連盟	育成強化費の残金戻入未収分	29,710	
		鹿児島市少林寺拳法協会	育成強化費の残金戻入未収分	23,100	
		鹿児島市テニス協会	育成強化費の残金戻入未収分	19,045	
		貯蔵品	切手、コピー用紙等	公益目的事業及び管理部門で使用するための切手、コピー用紙等	123,783
			前払費用	アドビ(株)	公益目的事業の用に供しているデザインソフト使用料前払い分
		(株)ラクスライトクラフト <sup>※</sup>		公益目的事業の用に供しているメール配信システム使用料前払い分	39,600
		よかセンター	職員8名のよかセンター会費前払い分	7,200	
<b>流動資産合計</b>				<b>10,813,576</b>	
<b>(固定資産)</b>					
基本財産	定期預金	鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所	公益目的保有財産として	3,000,000	
		特定資産	退職給付引当資産	鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所	職員6名に対する退職金の支払いに備えたもの
その他 固定資産	車両取得積立資産	鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所	公益目的事業の用に供するための車両取得に備えたもの	1,400,000	
		車両運搬具	軽自動車1台	公益目的事業の用に供している	1
	什器備品	耐火金庫1台	管理部門の用に供している	172,480	
		自動紙折り機1台	公益目的事業の用に供している	41,360	
		シュレッダー1台	管理部門の用に供している	28,600	
	その他の固定資産	軽自動車 リサイクル料	公益目的保有財産として	8,400	
<b>固定資産合計</b>				<b>8,077,801</b>	
<b>資産合計</b>				<b>18,891,377</b>	

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)	未払金	アマゾンジャパン(同)	公益目的事業及び管理部門の用に供する消耗品・備品購入代金未払い分	771,628	
		(有)トップ商事	管理部門の用に供する事務用品代金未払い分	40,557	
		ヨガ講師3名	公益目的事業の用に供した講師謝金未払い分	22,500	
		日本郵便(株)	公益目的事業の用に供した後納郵便代未払い分	7,860	
		南国殖産(株)	公益目的事業の用に供する営業車両のガソリン代未払い分	5,291	
	未払費用	厚生労働省年金局	職員11名の社会保険料未払い分	872,976	
		瀏上印刷(株)	公益目的事業の用に供するホームページ保守管理、改修委託料未払い分	187,000	
		職員に係るもの	職員6名の時間外手当未払い分	187,911	
		臨時職員に係るもの	職員1名の給与未払い分	124,409	
		鹿児島市	事務所の水料光熱費未払い分	100,507	
		(株)ビルメン鹿児島	管理部門の用に供した産業廃棄物回収、運搬、処理代未払い分	69,300	
		(株)吉田経営	管理部門の用に供した会計ソフト使用料及び税理士巡回手数料未払い分	52,910	
		(株)エム・エム・シー	公益目的事業及び管理部門の用に供したノートパソコン賃借料未払い分	34,100	
		リコージャパン(株)	公益目的事業及び管理部門の用に供した複合機使用料未払い分	29,297	
		NTTファイナンス(株)	公益目的事業及び管理部門の用に供するインターネット使用料・電話代未払い分	26,866	
		その他3社	公益目的事業及び管理部門の用に供したその他サービス料未払い分	9,204	
		預り金	職員に係るもの	職員11名からの健康保険料・厚生年金保険料預り分	835,339
			職員に係るもの	職員11名からの住民税預り分	145,500
		流動負債合計			
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員6名に対する退職金の支払いに備えたもの	3,426,960	
固定負債合計				3,426,960	
負債合計				6,950,115	
正味財産				11,941,262	

# 監査報告書

令和6年5月21日

公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会  
会長 下鶴 隆央 殿

公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会

監事 高橋 雷太



監事 小林 拓史



私たち監事は、公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び業務の監査を行い、その方法の概要及び結果について、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、必要に応じて説明を求めるとともに、重要な関係書類の閲覧を実施し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。
- (2) 会計帳簿又はこれに関する資料の閲覧、調査を実施し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

## 2 監査の結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以上